
京大上海センターニュースレター

第 129 号 2006 年 10 月 5 日

京都大学経済学研究科上海センター

目次

○ 京都大学上海センター中国自動車シンポジウムのご案内

○ 京都府・(株) 舞鶴 2 1・舞鶴港活用企業研究会主催講演会のご案内

京都大学上海センター中国自動車シンポジウムのご案内

■ 日程 2006 年 11 月 11 日(土)12 時開始 17 時終了

■ 場所 京都大学経済学部大会議室(時計台キャンパス総合研究棟 2 階)

■ 主催 京都大学上海センター、■ 後援 京都大学上海センター協力会

■ シンポジウム・テーマ

中国民族系自動車メーカーの競争力を探る——奇瑞汽車と吉利汽車に焦点を定めて——

■ 報告

京都大学経済学部 教授

塩地 洋

自動車産業の発展戦略と制約条件

——民族系メーカーを中心に——

元本田技研工業中国業務室 主幹

山口安彦

産業政策と五カ年計画の指向するところ

——「自主創新」への流れをたどる——

京都大学大学院経済学研究科博士課程 李 澤建

奇瑞と吉利の車種開発戦略

現代文化研究所中国研究室 主任研究員 廖 静南

外資合弁系・民族系乗用車メーカーの競争力

比較分析

——補完関係から競合関係になるか——

J.D. パワー・アジアパシフィック 木本 卓

VOC 視点から見る車両品質の現状

部長 J.D. パワーシンガポール事務所

——I Q S (初期品質調査)からのインプリケーション——

東京大学社会科学研究所 教授 丸川知雄

サプライヤー関係から見た民族系メーカーの競争力

大阪商業大学総合経営学部 助教授 孫飛舟

奇瑞と吉利の流通ネットワーク戦略

[終了後懇親会]

■ 連絡先 [京都大学経済学部塩地研究室 ☎075-753-3428 shioji@econ.kyoto-u.ac.jp](mailto:shioji@econ.kyoto-u.ac.jp)

京都府・(株)舞鶴21・舞鶴港活用企業研究会主催講演会のご案内

「中国東北部のゆくえを考える」

関西地域や日本海側の玄関港・京都舞鶴港の今後の発展に大きな影響を与える中国東北部について理解を深めていただき、今後の経済交流や対岸貿易の促進に繋げることを目的として開催いたします。みなさま、お誘い合わせの上、奮ってご参加ください。

日時 平成18年10月26日(木) PM2:00~4:00

場所 リーガロイヤルホテル京都 2階「愛宕の間」

京都市下京区東堀川通塩小路下ル松明町1 電話：(075) 341-1121

次第 1. 京都舞鶴港の現状報告

2. 講演 「我が人生と中国東北部振興に期待するもの」

日本国際貿易促進協会 理事長 中田 慶雄 氏

自らの体験と実践を通じて、中国東北部の過去から現在、そして未来まで見つめてきた。この体験をもとに中国東北部の人々の暮らし、政治、経済の情勢の変化、そして、中国政府のこれからの東北部振興策と日本との関係などを熱く語る。

中田慶雄氏プロフィール

1930年生まれ 京都府出身、1945年開拓農専学生として中国へ渡航

1956年~1958年上海復旦大学、1959年~1963年日中友好協会京都府連合会理事

1964年~1993年日本国際貿易促進協会部長 1994年~ 現職

参加費・定員

無料・100名(先着順)

申込方法：社名、役職・氏名、連絡先(電話番号)をご記入の上、FAXにてお申込みください。

メールによる申込みも可。※参加証を発行いたしませんので、予めご了承ください。

お問い合わせ・申込み先

京都府経済交流・貿易室 TEL：075-414-4840 FAX：075-414-4842

E-Mail：trade@pref.kyoto.lg.jp

主催：京都府・(株)舞鶴21・舞鶴港活用企業研究会

共催：舞鶴市・舞鶴港振興会 後援：日本国際貿易促進協会京都総局

+++++